

式 辞

本日は、あいにく雨となり足元が悪い中にもかかわらず少友幼稚園創立百周年記念式典にお出かけいただきまして、誠にありがとうございます。主催者を代表して心から感謝と御礼を申し上げます。

少友幼稚園は、ミス・イデイス・シャープレスにより 1917 年 4 月に天王町で開設されました。ミス・シャープレスは 1936 年 11 月、下妻に転居されるまで園長として幼児教育に携わり、その後を継いだ亀山安野園長の 1941 年 3 月で休園となりました。

けれども、ミス・シャープレスは、戦後 1950 年 12 月に当時の教会すなわち水戸基督友会関係者のたつての希望を受け入れられ、再び水戸に戻ってこられました。その結果、戦争による休園から 10 年後の 1951 年 4 月 1 日、少友幼稚園は個人立の学校教育法第 1 条に規定する幼稚園として現在地で復活できました。

その後、1969 年 12 月には宗教法人水戸基督友会が承継いたしましたが、1985 年 4 月から設置者は現在の学校法人少友学園となっております。

すでにご承知のように 2011 年の東日本大震災ではホールや園舎が全壊したため、ご町内はじめ内外関係者からの暖かいご支援及び私立学校災害助成金を受けて、翌 2012 年にホール及び園舎の再建が実現し、そのおかげで、少友幼稚園はミス・シャープレスのみならず、亀山安野、宇留野弘、山野隆明、小泉文子、人見守、宮崎禮子と歴代の園長や多くの教職員の皆様方の献身的なお働きもあり、現在の吉野悦子園長が就任した 2015 年 4 月からは、名実ともに正式に「学校法人少友学園認定こども園フレンド少友幼稚園」という長い名前の幼稚園型の認定こども園として歴史をつなぎ今日を迎えております。

創立以来の卒園者は 2000 名を超え、中には 4 世代にわたったご家族もおられ、今年の 4 月から新しい 100 年に向けて船出をいたしました。改めてミス・シャープレスの建学の精神である、キリスト教フレンド派の精神に基づいて愛と信頼の中で神と人に対する感謝の心を深める園児の教育に取り組んで参る所存でございます。雑駁な簡単措辞ではございますが式辞といたします。

2017 年 10 月 22 日

学校法人少友学園理事長 大津光男